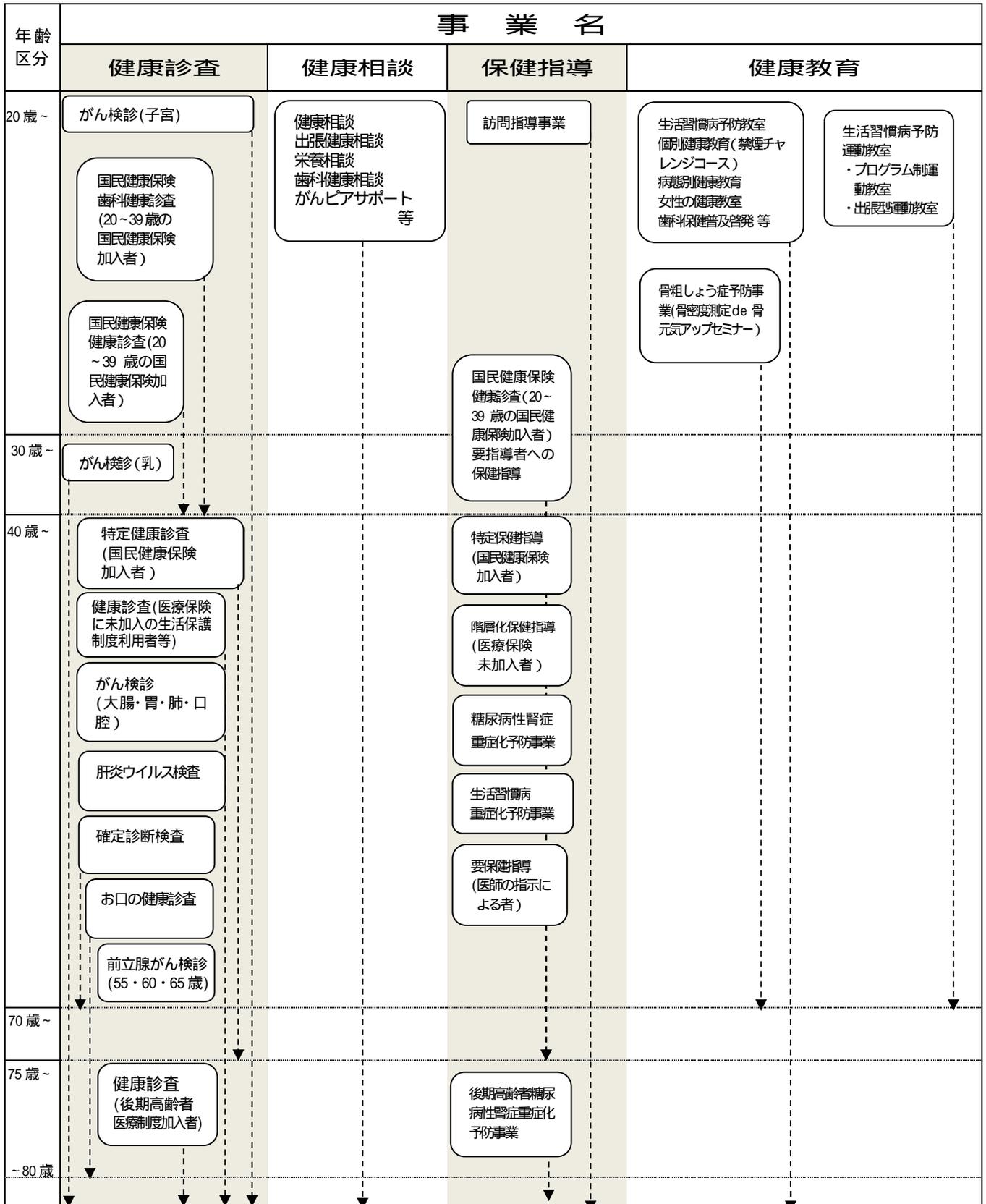


1 成人保健事業体系図



2 健康教育

(1) 個別健康教育(禁煙チャレンジコース)

市内に在住・在勤し、支援開始より1か月以内に禁煙する意志のある人を対象に、個別面接にて喫煙状況の調査・検査をし、個人の生活習慣等を具体的に把握しながら継続的に健康教育を行うことにより生活習慣行動の改善を支援し、生活習慣病の予防に資することを目的としています。

会 場	合計数	成功者数	中断者数	継続中
計	11(3)	3(1)	6(2)	2(0)
緑区合同庁舎	3(1)	3(1)	0(0)	0(0)
津久井保健センター	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
ウェルネスさがみはら	3(1)	0(0)	1(1)	2(0)
南保健福祉センター	5(1)	0(0)	5(1)	0(0)

() は前年度からの継続者数再掲

(2) 集団健康教育

ア 歯周疾患健康教育

歯科疾患の予防、日常生活における口腔衛生等についての正しい理解および口腔機能の低下予防について理解を図ることを目的として実施しました。また、市民の歯科保健に対する意識の向上を目的に歯科保健普及啓発を実施しました。

事業名	回数	参加者数
生活習慣病予防教室	12	82
骨粗しょう症予防教室	10	355
依頼の教育(まちかど講座等)	8	534
歯科保健普及啓発事業	42	12,981

歯科保健普及啓発事業はイベント等の中止に伴い、研修受講者数や配架数、SNS閲覧数等で算出

イ 骨粗しょう症予防事業

高齢者の骨折の主要因である骨粗しょう症を予防し、ねたきり者を減少させるため、骨粗しょう症予防の指導と骨密度測定(超音波法)を実施しています。

(ア) 骨密度測定de骨元気アップセミナー 実施結果 実施回数：10回

年齢		合計	40歳未満	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
参加数	計	355	8	37	96	79	135
女性	計	330	8	37	92	75	118
	正常域	121	5	21	40	22	33
	要注意域	120	1	8	23	29	59
	注意域	36	0	1	12	9	14
	不明	53	2	7	17	15	12
男性	計	25	0	0	4	4	17
	正常域	13	0	0	2	3	8
	要注意域	7	0	0	2	1	4
	注意域	1	0	0	0	0	1
	不明	4	0	0	0	0	4

実施回数のうち、1回はオンライン併用講座。

測定結果については、9回分（計298名）の実績。

(イ) 出張健康相談（再掲）等

令和4年度は出張健康相談において骨密度測定は実施していません。

ウ 病態別健康教育

(ア) 生活習慣病予防教室

生活習慣病予防に関心のある人を対象に、生活習慣病についての知識を深め、疾病を予防するための生活習慣について講義や体験等を通して学びます。自己の健康管理意欲の向上を図ることを目的としています。

会場	回数	参加者数
計	12	82
緑区合同庁舎	3	18
ウェルネスさがみはら	4	35
南保健福祉センター	4	27
津久井保健センター	1	2

(イ) 病態別健康教育

生活習慣病について関心がある方を対象に、病態や予防方法を知り、発症や重症化を防ぐための望ましい生活習慣を学ぶことを目的としています。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全て中止しました。

エ 一般健康教育

(ア) 女性の健康教室

更年期の女性が、主体的な健康づくりができるよう知識の普及を図ることを目的としています。

会場	回数	参加者数	講師	テーマ
計	1	12		
南保健福祉センター	1	12	健康運動指導士 湊 真理 氏	更年期のからだづくり講座～ 今の自分に気付いてみよう～

(イ) 運動習慣支援事業

生活習慣病予防運動教室

運動習慣がない各世代の市民が、教室参加により運動習慣を定着させるための方法を身につけ、健康増進及び、生活習慣病予防を図ることを目的としています。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部実施を見合わせました。

会場	回数	参加者数(延)
計	34	200
緑区合同庁舎	10	77
ウェルネスさがみはら	10	45
南保健福祉センター	10	62
津久井保健センター	4	16

出張型運動教室

令和4年度は依頼がなく開催しませんでした。

(ウ) 地域の健康教育(歯科以外)

地区住民を対象に各地区のニーズに対応した、より身近な健康教育を実施しています。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全て中止しました。

(エ) 地域の健康教育(普及員)

健康づくり普及員と協働で各地区のニーズに対応した、より身近な健康教育を実施しています。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部実施を見合わせました。

地区	開催回数	参加者数	
計	3	59	
中央区	中央	1	24
	中央	1	28
南区	新磯	1	7

(オ) 生涯学習まちかど講座(依頼の健康教育)

サークル、地域、職場等での学習活動の支援を目的に、出張健康教育を実施しています。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部開催を中止しました。

内容	担当	開催回数	参加者数
計		1	29
女性のための健康教室	南保健センター	1	29

(カ) その他の健康教育

a 食生活改善普及啓発

食生活に対する関心を高めることで、生活習慣病をはじめとするさまざまな疾患を予防し、健全な食生活を促進することを目的とし、健康チェックコーナーや集団がん検診会場等でリーフレットの配布やパネル展示等を実施しています。

開催区	回数
計	34
緑区	17
中央区	8
南区	9

b 普及啓発

各世代に応じた生活習慣病の予防・その他健康に関して、身近な地域等で正しい知識の普及啓発を図るとともに、健康意識の向上と健康の保持増進を目的にリーフレットの配布やパネル展示等を行いました。

内容	実施回数
計	186
栄養・食生活	4
身体活動	19
たばこ	13
アルコール	4
歯科	42
がん・脳血管疾患・循環器疾患・糖尿病	73
こころの健康	2
健診・セルフチェック	7
その他	22

歯科保健普及啓発事業の再掲

c その他

各関係機関や他団体、他課等から依頼を受け、健康教育を実施しています。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部開催を中止しました。

地区	各関係機関・団体名	内容	開催回数	参加者数
計			2	45
中央区	昭和電線ケーブル株式会社	禁煙教育	1	32
南区	相模原市労働基準監督署	生活習慣病予防	1	13

(3) その他の健康教育（健康増進法外の健康教育）

各関係機関や他団体、他課等から依頼を受け、健康教育を実施しています。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全て中止しました。

(4) たばこ対策（一部再掲）

ア 世界禁煙デー及び禁煙週間

5月の世界禁煙デー及び禁煙週間に横断幕設置やパネル展示、庁内放送等による1日禁煙の啓発活動を実施しました。また、ポスターを市関係各課・機関及び市内公共施設に掲示依頼するとともに、たばこに関する記事を相模原市シティプロモーションTwitter(ツイッター)や広報紙等に掲載しました。

イ 九都県市受動喫煙防止対策共同キャンペーン

九都県市で共同作成したポスターを、市関係各課・機関の他、介護老人保健施設、通所介護事業所などに掲示依頼しました。あわせて、ノベルティグッズを市役所本庁舎や保健センターなどで配布しました。

ウ はたちのつどい

未成年者に対して、喫煙や受動喫煙による健康影響等についての正しい知識の普及啓発を行い、成人後の喫煙防止につなげるため、ノベルティグッズを配布しました。

エ 健康増進法改正に伴う周知

改正健康増進法に基づき、望まない受動喫煙をなくすため、市民や事業者などに、受動喫煙による健康への影響や受動喫煙防止対策などの周知啓発を行いました。

オ その他の普及啓発・健康教育

内 容	実施場所・回数	総数
普及啓発	がん集団検診会場、包括連携協定締結大学等	下記参照 ・38ページ (カ)その他の健康教育 b 普及啓発
市内高校における喫煙防止教育	高校2校	248人
個別面接における禁煙勸奨	下記参照 ・36ページ 2(1)個別健康教育(禁煙チャレンジコース)	

3 健康相談

(1) 重点健康相談

ア 歯周疾患健康相談(歯科健康相談)

歯周疾患の予防を目的として歯科衛生士による歯の健康相談(電話・来庁)を実施しました。

	回数	相談者数						相談内容(延)																処遇									
		計(人)	乳幼児	学童	18歳	40歳	65歳以上	計(件)	歯みがき	歯ならび	歯の汚れ	歯石	う蝕	フッ素	飲み物	食生活	歯の色	上唇小帯	断乳	歯肉の出血	歯肉の腫れ	歯肉の痛み	歯周疾患	口臭	顎の痛み	口腔乾燥	摂食嚥下	治療内容	医療機関	その他	計(人)	終結	経過観察
計	56	56	2	0	13	32	9	151	35	7	1	1	15	3	4	3	5	4	0	0	0	3	28	0	1	2	0	12	19	8	56	56	0

イ 栄養相談

生活習慣を改善し、疾病の予防や検査値の改善を図ることを目的に実施しました。

- ・対象者 ... 健康診査等の結果で、食生活等の生活習慣を改善する必要がある人やその他希望する人
- ・内 容 ... 栄養士等による個人の食習慣にあわせた具体的な指導

会 場	実施回数	相談者数(実)	処 遇(実)	
			終 結	経過観察
計	26	37	37	0
緑区合同庁舎	3	4	4	0
ウェルネスさがみはら	8	11	11	0
南保健福祉センター	12	19	19	0
津久井保健センター	3	3	3	0

(2) 総合健康相談 ウ 栄養相談の内、健康増進法報告事業の重点健康相談(40歳~64歳)を掲載。

(2) 総合健康相談

ア 電話健康相談・庁内健康相談

心身の健康に関する個別の相談に対して、保健師が電話や面接で随時必要な助言、指導を実施しました。

・実施場所 ... ウェルネスさがみはら、南保健福祉センター、緑区合同庁舎、城山総合事務所、津久井保健センター、相模湖総合事務所、藤野総合事務所

(は定例日に庁内相談を実施。来所の相談のみ。)

	実施回数	相談者数(実)	相 談 内 容 (延件数)																	
			肥満	高血圧	糖尿病	脂質異常症	骨粗しょう症	感染症	歯科	認知症	メンタルヘルス	その他の疾病・医療	栄養・食事	運動	介護	機能訓練	くすり	たばこ	アルコール	その他
計	3,402	1,972	30	23	22	13	10	435	5	4	100	758	148	10	9	0	1	4	2	431
庁内相談	1,944	672	16	16	6	4	7	25	2	1	6	375	10	6	4	0	0	2	0	213
電話相談	1,458	1,300	14	7	16	9	3	410	3	3	94	383	138	4	5	0	1	2	2	218

イ 出張健康相談

健康に無関心な層を含む多くの市民に対して保健師等が身近な地域(公民館・店舗等)に出向いて実施しています。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部実施を見合わせました。

実施主体	実施回数	相談者数				処 遇		
		計	39歳以下	40歳~64歳	65歳以上	計	終 結	経過観察
計	17	510	32	150	328	510	510	0
緑保健センター	0	0	0	0	0	0	0	0
中央保健センター	9	219	8	63	148	219	219	0
南保健センター	8	291	24	87	180	291	291	0

ウ 栄養相談

個別の栄養指導が必要な人に対し、食生活改善の推進と健康の保持増進を図ることを目的として、栄養士等による栄養相談を、市内4会場（緑区合同庁舎、津久井保健センター、ウェルネスさがみはら、南保健福祉センター）で実施しました。

	実施回数	相談者数（実）	相談内容（延件数）												
			生活習慣病予防	肥満	高血圧	糖尿病	脂質異常症	骨粗しょう症	心臓病	腎臓病	肝臓病	脳血管疾患	食事形態	介護家族の食事	その他
栄養相談	72	113	60	4	2	13	9	0	0	9	1	0	2	0	13
再掲（重点）	26	37	23	3	1	3	2	0	0	0	1	0	0	0	4

エ その他の健康相談

職域連携の一環や事業所等からの依頼により健康相談を実施しています。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

4 健康診査

(1) 健康診査事業一覧

事業名	検診場所等	検診内容	対象年齢等	周知方法
確定診断検査	市内協力医療機関 随時実施	尿・糞便検査、血液検査、X線検査等	特定健康診査を受診した人で疾病等の疑いがあり、医師の判断により検査が必要となった69歳以下の人	
生活保護制度利用者等健康診査	市内協力医療機関 随時実施	(必須検査)問診、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査等 (選択検査)心電図検査、眼底検査等	40歳以上で医療保険に未加入の生活保護制度利用者等	
がん検診	市内協力医療機関 随時実施	胃(X線)	40歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・広報さがみはら ・市ホームページ ・受診券の一斉送付 (加入している医療保険、年齢、性別に応じて、受診可能な受診券を過去の健診受診者、前年度転入者、節目年齢者を対象に送付)
		胃(内視鏡)		
		子宮(視診、細胞診と内診)	20歳以上の女性	
		乳(視触診)	30歳以上の女性	
		乳(視触診とマンモグラフィ)	40歳以上の女性(2年に1回)	
		肺(X線、X線と喀痰細胞診)	40歳以上	
		大腸(検便)	40歳以上	
	市内の公共施設(検診車)で実施	胃(X線)	40歳以上	
		子宮(視診と細胞診)	20歳以上の女性	
		乳(視触診とマンモグラフィ)	40歳以上の女性(2年に1回)	
肺(X線、X線と喀痰細胞診)	40歳以上			
	大腸(検便)	40歳以上		
肝炎ウイルス検診	市内協力医療機関 随時実施	C型・B型肝炎ウイルス検査	40歳以上で過去に肝炎ウイルス検診を受診していない人など	
成人歯科健康診査	市内協力医療機関 随時実施	現在歯の状況、むし歯の状況、歯周病の状況、歯科保健指導など	40~80歳	
口腔がん検診	相模原口腔保健センター 年2日実施 (半日1開催で、4開催)	口腔粘膜の診査	40歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・広報さがみはら ・市ホームページ

健康診査・がん検診経年受診状況

	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	受診者数	受診率(%)	受診者数	受診率(%)	受診者数	受診率(%)	受診者数	受診率(%)
生活保護制度利用者等健康診査	727	7.27	632	6.14	709	6.73	761	7.19
胃がん	28,958	13.85	23,542	11.26	28,928	13.31	31,434	14.46
子宮がん	28,642	17.72	26,890	16.64	28,707	18.15	29,978	18.96
乳がん	25,587	17.64	21,940	15.13	24,868	17.35	25,543	17.83
肺がん	50,097	23.95	43,951	21.02	49,174	22.63	50,812	23.38
大腸がん	46,226	22.10	40,259	19.25	45,209	20.80	46,473	21.38
前立腺がん	1,432	11.04	1,752	13.07	1,749	12.80	1,805	13.51

(2) 確定診断検査

国民健康保険及び被用者保険等加入の特定健康診査受診者のうち、疾病等の疑いのある者に対し、特定健康診査を実施した医師の判断により、尿・糞便検査、血液検査、生化学検査、免疫学検査等のうち必要な検査を実施しました。(69歳以下の人が対象)

	実施者数
合計	1,598
国民健康保険加入者	1,393
被用者保険等加入者	205

(3) 生活保護制度利用者等健康診査

高齢者の医療の確保に関する法律の施行により、平成20年4月から医療保険者に40歳以上の加入者に対する特定健康診査の実施が義務付けられたことに伴い、医療保険に未加入の生活保護制度利用者等に対し、健康増進法に基づき特定健康診査に相当する健康診査を実施しました。

基本的な健診 ... 問診、身体計測、血圧測定、尿検査、採血による高脂血症検査・肝機能検査・血糖検査・腎機能検査
 詳細な健診(40～74歳) ... 前年の健診結果又は基本的な健診を実施した医師の判断等により、心電図検査、眼底検査、採血による貧血検査のうち必要な検査を実施

	受診者数	受診率(%)	結果内訳		
			情報提供	動機付支援	積極的支援
生活保護制度利用者等健康診査	761	7.19	653	53	55
うち詳細な健診受診者	739	-	-	-	-

(4) がん検診

がんの早期発見、早期治療を図ることを目的として、各地域（ウェルネスさがみはら、小学校等）で検診車等により行う集団検診（年 50 回実施）と市内協力医療機関で行う施設検診を実施しました。

また、受診者の利便性を確保し、受診機会の拡大を図るために、集団検診においては土休日検診を年 28 回実施しました。

ア がん検診受診状況

	受診率 (%)	受診者数 (A)			要精検者数 (B)	要精検率 (%) (B)/(A)	がん 確定者数 (C)	がん発見率 (%) (C)/(A)	
		計	集団	施設					
計		186,045	12,434	173,611	10,902	5.86	300	0.16	
胃がん	小計	14.46	31,434	2,452	28,982	3,100	11.46	80	0.25
	線	-	7,663	2,452	5,211	417	5.44	5	0.07
	内視鏡		23,771		23,771	2,683	11.29	75	0.32
子宮がん	小計	18.96	29,978	2,351	27,627	963	3.21	12	0.04
	頸部	-	29,978	2,351	27,627	860	2.87	5	0.02
	体部()		6,743		6,743	103	1.53	7	0.10
乳がん	小計	17.83	25,543	1,741	23,802	1,905	7.46	45	0.18
	視触診のみ	-	10,579		10,579	412	3.89	3	0.03
	視触診とマンモグラフィ		14,964	1,741	13,223	1,493	9.98	42	0.28
肺がん	23.38	50,812	2,943	47,869	1,347	2.65	11	0.02	
大腸がん	21.38	46,473	2,947	43,526	3,507	7.55	146	0.31	
前立腺がん	13.51	1,805		1,805	80	4.43	6	0.33	

子宮体部がん検診は、頸部がん検診時に医師の判断により実施されるもので、受診者数は頸部がん検診受診者のうち、体部がん検診も受診した人数

胃・子宮・乳・肺・大腸がん検診の受診率は、国勢調査に基づいた推計対象者数（人口 - （就業者数 - 農林水産業従事者数））を分母に算出

前立腺がん検診の受診率は、令和 4 年 4 月 1 日時点での住民基本台帳に基づく対象者数を分母に算出
がん確定者数は令和 5 年 7 月 25 日現在

イ がん検診受診促進啓発活動

(ア) がん検診受診促進パートナー登録制度

がん検診の受診啓発活動に積極的に取り組む企業及び団体を相模原市がん検診受診促進パートナーとして登録し、がんの知識やがん検診に関する情報を提供しました。また登録企業及び団体は、従業員及び顧客等に対してがんの知識やがん検診の案内を行い、がん検診の受診を勧奨しました。

(イ) 乳がん月間

乳がん月間に合わせて、ウェルネスさがみはらのピンクライトアップ、市内保育園・幼稚園での乳がん啓発リーフレットの配架、乳幼児健康診査やホームタウンチームのホームゲームの会場における乳がんグローブなどのノベルティグッズの配布等を行いました。

(ウ) その他の普及啓発

a 若い世代の子宮頸がん検診受診促進のために、さがまち学生 club に受診率向上のための啓発

方法の提案を業務委託しました。

- b) がん征圧月間、がん検診受診率 50%達成に向けた集中キャンペーン月間等の期間や、市内商業施設、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種会場等において受診啓発活動を行いました。

(5) 肝炎ウイルス検診

肝炎ウイルスの感染に起因する肝硬変や肝がんへの移行を未然に防ぐことを目的に、B型・C型ウイルス検査を協力医療機関で実施しました。

また、肝炎ウイルス検診で「陽性」と判定された過去に治療歴がない人の早期治療及び重症化の予防を目的としたフォローアップ事業において、精密検査受診勧奨のほか、神奈川県初回精密検査費用の助成案内を実施しました。

検査内容 ... C型肝炎ウイルス検査、B型肝炎ウイルス検査

対象者 ... 40歳の人

41歳以上の者で、過去に受診したことがなく、受診を希望する人

特定健康診査及び特定健康診査に相当する健康診査において肝機能検査の数値に異常がみられる場合で受診を希望する人

ア 肝炎ウイルス検診受診状況

受診者数	C型肝炎		B型肝炎	
	非感染	感染	非感染	感染
6,093	6,085	8	6,062	31

イ 肝炎ウイルス検診陽性者受診勧奨・フォローアップ事業実施状況

	受診勧奨通知		精密検査受診状況				フォローアップ参加状況		
	送付者数 1	返送者数 (率)	受診者	受診 勧奨中	受診 拒否	未把握 2	同意 あり	同意 せず	未把握 3
C型肝炎	4	4(100.0)	1	3	0	0	4	0	0
B型肝炎	24	13(54.2)	4	9	0	11	11	2	11
合計(実)	28	17(60.7)	5	12	0	11	15	2	11

1 問診項目にて、B型(C型)肝炎の治療歴がある人を除く

2 受診勧奨通知を2回送付したが返送がない人や受診状況未記入の人を含む

3 フォローアップ同意書のうち同意の有無が未記入の人、返送がなかった人を含む

(6) 成人歯科健康診査(お口の健康診査)

歯周疾患の予防(早期発見)を図るために、「かかりつけ歯科医機能の定着(予防を目的とした定期的受診)」を推進するため、市内の協力医療機関で実施しました。

	受診者数	受診結果		
		異常なし	要指導	要精査
合計	3,025	262	440	2,323
40~49歳	413	40	62	311
50~59歳	542	39	100	403
60~69歳	623	49	90	484
70~80歳	1,447	134	188	1,125

(7) 口腔がん検診

40歳以上の市民を対象に、口腔がんの早期発見・早期治療を図ることを目的として、口腔がんの予防方法を普及啓発するために、相模原口腔保健センターで実施しました。

実施回数	年齢	受診者数	受診結果		
			異常なし	要経過観察	要精査
4	計	216	186	3	12
	40～49歳	24	21	5	0
	50～59歳	36	30	4	1
	60～69歳	57	50	6	3
	70歳以上	99	85	18	8

5 訪問指導

健康増進法等に基づき、継続的に保健指導が必要な人等を対象に保健師、栄養士が家庭訪問等による保健指導を行いました。対象者内訳については令和4年度把握分

(1) 保健指導

特定健康診査等の結果、医師から保健師に保健指導の指示があった人等を対象に、健康の保持増進及び疾病の発生予防を目的として行いました。

把握・年齢区分別対象者内訳

把握契機	計	年齢別内訳(実)				
		39歳以下	40～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
	1450	64	166	135	378	707
特定健診 (医師の指示)	665	0	153	135	377	0
後期高齢者健診	703	0	0	0	0	703
健康診断(生保) (医師の指示)	16	0	11	0	1	4
国保20-30代健診	64	64	0	0	0	0
健康相談	2	0	2	0	0	0

事後指導状況(令和4年度実施分 前年度把握分含む)

(単位:件)

実施方法(延)							処遇状況(実)				
計	家庭訪問	電話	面接	文書 電子メール	訪問不在	その他	計	問題解決	経過観察	拒否	その他
1,629	2	459	50	897	2	219	1,232	305	86	55	786

(2) 糖尿病性腎症重症化予防

糖尿病腎症の重症化を予防するため、相模原市国民健康保険特定健康診査または人間ドックの結果、医療機関の受診が必要な被保険者に対して受診勧奨と、必要に応じてかかりつけ医と連携した保健指導を実施しました。

年齢区分別対象者内訳

対象者数	年齢別内訳(実)			処遇状況(実)			
	40～64歳	65～69歳	70～75歳	問題解決	経過観察	拒否	その他
22	3	4	15	2	2	14	4

実施状況(令和4年度実施分 前年度把握分含む) (単位:件)

実施方法(延)				
計	家庭訪問	電話	面接	文書・電子メール
38	0	32	3	3

(3) 生活習慣病重症化予防

生活習慣病の重症化を予防するため、相模原市国民健康保険特定健康診査または人間ドック、健康増進法健康診査の結果、糖尿病・高血圧等の生活習慣病と関連の深い腎機能低下のリスクの高い者について適切な受診勧奨と、必要に応じてかかりつけ医と連携した保健指導を実施しました。(令和2年1月から事業開始)

年齢区分別対象者内訳

対象者数	年齢別内訳(実)			処遇状況(実)			
	40～64歳	65～69歳	70～75歳	問題解決	経過観察	拒否	その他
226	26	67	133	3	64	141	18

実施状況(令和4年度実施分 前年度把握分含む) (単位:件)

実施方法(延)					
計	家庭訪問	訪問不在	電話	面接	文書
381	8	4	219	55	95

(4) 後期高齢者糖尿病性腎症重症化予防

糖尿病性腎症の重症化を予防するため、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業(ハイリスクアプローチ)」の一環として、後期高齢者健康診査の結果、糖尿病性腎症が重症化するリスクの高い医療機関未受診者や受診中断者に対して、受診勧奨と必要に応じてかかりつけ医と連携した保健指導を実施しました。(令和4年度はプレ実施)

年齢区分別対象者内訳

対象者数	年齢別内訳（実）		処遇状況（実）			
	75～79歳	80～84歳	問題解決	経過観察	拒否	その他
50	20	30	9	5	32	4

実施状況 (単位：件)

実施方法（延）				
計	家庭訪問	電話	面接	文書
124	3	90	15	16

6 特定保健指導

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、相模原市国民健康保険被保険者の特定健康診査の結果、一定の基準に基づき特定保健指導の対象となった人について、階層化に応じた保健師、管理栄養士による約6か月間の継続的な保健指導と結果評価を行いました。

(1) 階層化別・年齢区分別対象者内訳 令和4年度把握分

階層化別	計	年齢区分別対象者数				
		40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～75歳
計	22,741	1,761	2,659	2,249	5,285	10,787
動機づけ支援	2,764	175	244	155	823	1,367
積極的支援	842	243	394	205	-	-
情報提供	19,135	1,343	2,021	1,889	4,462	9,420

特定保健指導の階層化判定基準に当てはまらない人が対象

(2) 初回面接実施状況 令和4年度実施分（前年度把握分含む）

特定保健指導の対象に本人の希望に基づき、グループ支援（教室「今日からあなたもメタボ脱出（以下、初回教室）」・「再チャレンジセミナー」）または個別の面接や家庭訪問で初回面接を行いました。

ア 初回面接実施状況 (単位：人)

		計	年齢区分別参加者数				
			40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～75歳
計		640	35	68	62	157	318
動機付け支援	グループ支援	253	9	10	12	73	149
	個別（訪問・面接）	301	9	18	21	84	169
積極的支援	グループ支援	35	6	16	13	-	-
	個別（訪問・面接）	51	11	24	16	-	-

イ グループ支援実施回数

(単位：回)

	計	初回教室	再チャレンジセミナー
計	35	25	10
緑区合同庁舎	9	6	3
ウェルネスさがみはら	22	15	7
南保健福祉センター	4	4	0
津久井保健センター	0	0	0

(3) 継続的な指導の状況(初回面接実施分は除く)

ア 指導方法

(単位：件)

実施方法(延)					
計	家庭訪問	電話	面接	文書 電子メール	グループ支援 (食事講座)
310	1	251	57	1	0

令和4年度実施分(前年度把握分含む)

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、グループ支援(食事講座)は中止。

イ グループ支援(食事講座)の状況(再掲)

希望者に対して、調理実習および栄養に関する体験等のグループ支援を実施しています。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全て中止しました。

(4) 評価実施状況

ア 評価終了内訳(問題解決)

6か月間の継続的な保健指導を終えた者に対し、評価を実施しました。

(単位：人)

	計	積極的支援				動機付け支援			
		計	文書	電話	その他	計	文書	電話	その他
評価終了者数	600	64	25	24	15	536	466	70	0

令和4年度実施分(前年度把握分含む)

イ 途中終了者内訳

(単位：人)

	計	評価未実施	脱落	その他
計	58	30	23	5
指導拒否	13	2	11	0
不明	39	28	11	0
その他	6	0	1	5

令和4年度実施分(前年度把握分含む)

7 生活保護受給者等への保健指導

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、平成 20 年度から医療保険者に 40 歳以上の加入者に対する特定健康診査及び特定保健指導の実施が義務付けられたことに伴い、医療保険に未加入の生活保護受給者等に対し、健康増進法に基づき特定保健指導に相当する保健指導を実施しました。対象者内訳については令和 4 年度把握分

階層化別・年齢区分別対象者内訳（令和 4 年度把握分）

階層化別	計	対象者数				
		40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～75歳
計	107	21	39	12	8	27
動機づけ支援	58	8	12	3	8	27
積極的支援	49	13	27	9	-	-

事後指導状況（令和 4 年度実施分 前年度把握分含む）（単位：件）

実施方法（延）						処遇状況（実）				
計	家庭訪問	電話	面接	文書 電子メール	その他	計	問題解決	経過観察	拒否	その他
262	8	139	67	31	17	121	34	23	46	18

8 その他

（ 1 ）相模原市歯科保健事業推進審議会

歯と口腔の健康づくり推進計画に基づき、歯と口腔の健康づくりを推進するにあたり、必要な事項や計画の進行管理等を審議するために開催しました。

ア 構成

歯科医師会、医師会、歯科衛生士会、栄養士会、看護協会、大学教授、県立学校長会議地区別会議相模原地区、相模原市立小・中学校長会代表者会、幼稚園・認定こども園協会、私立保育園・認定こども園園長会、相模原地域連合、障害福祉事業所協会、高齢者福祉施設協議会、公募委員

イ 開催実績

- ・令和 4 年 7 月 27 日（水）
- ・令和 4 年 11 月 16 日（水）

（ 2 ）がんピアサポート

がん体験者が自らの体験を通して相談者の抱えている不安や悩みを軽減、解消することを目的として、がん体験者によるがん患者やその家族を対象とした相談（ピアサポート）を実施しました。

- ・実施場所 ... ウェルネスさがみはら、南保健福祉センター
- ・相談件数... 13件

（ 3 ）がん患者ウィッグ購入費助成事業

がん患者の精神的及び経済的な不安を軽減するとともに、がん患者の社会参加の支援及び療養生活の質の向上を図ることを目的として、治療等に伴う副作用による脱毛症状により、社会生活を送

るために必要なウィッグを購入したがん患者に対して助成金を交付しました。

・交付件数 … 256件

(4) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

加入保険の変更（国民健康保険等から後期高齢者医療）によらない疾病予防と生活機能維持の視点を取り入れたサービスの継続や介護予防など、高齢者に対する切れ目ない支援を目的に、市町村が後期高齢者医療広域連合から委託を受ける方式により実施され、本市では令和3年4月から開始しました。

ア 推進体制

- ・事業の企画・調整等を担当する医療専門職として、健康増進課に専従保健師を配置。
- ・庁内関係課（9課・機関）による検討会議を組織し、事業内容や実施方法等を検討。

イ 実施内容

令和4年度は相原地区、小山地区、相模台第2地区（各区1地区）において実施。

○通いの場等への積極的な関与等（ポピュレーションアプローチ事業）

【対象者】いきいき百歳体操に参加している高齢者

【事業内容】質問票により健康状態の把握を行うとともに、その結果を踏まえ、フレイル予防の健康教育や健康相談を行いました。

○高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ事業）

【対象者】後期高齢者医療被保険者のうち、主に前年度に後期高齢者健康診査や医療機関が未受診かつ要介護・要支援認定を受けていない76歳、78歳、81歳の高齢者

【事業内容】後期高齢者の質問票を送付し、回答があった者のうち健康課題がある者に対し、保健師が3か月間、電話指導を行い、必要なサービスに接続しました。